

平成 18 年度 財団法人日本体育協会 公認スポーツ指導者制度

公認柔道コーチ専門科目

競技別指導者資格養成講習会開催要項

1. 目的

地域において、競技者育成のための指導にあたる。広域スポーツセンターや各競技別のトレーニング拠点において、有望な競技者の育成にあたる。広域スポーツセンターの巡回指導に協力し、より高いレベルの実技指導を行う。

2. 主催 財団法人 日本体育協会、財団法人 全日本柔道連盟

3. 後援 都道府県体育協会、都道府県柔道連盟（協会）、財団法人講道館

4. 開催期間

(1) 専門科目 集合講習：平成 18 年 8 月 21 日（月）～8 月 27 日（日）の 6 泊 7 日、講道館で実施する（受付・集合 8 月 21 日 13 時 30 分、解散 8 月 27 日 12 時 30 分）

(2) 共通科目（ご参考）

- ・集合講習 ※共通科目Ⅲ（平成 18 年 7 月から 12 月にかけて、5 日間で実施する）
- ・自宅学習 ※共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（集合講習受講前の 3 か月間程度）

5. 会場（専門科目）

講道館

〒112 - 0003 東京都文京区春日 1 - 16 - 30

全柔連事務局：TEL03-3818-4199／防災センター：TEL03-3818-4813

- ①JR・「水道橋」駅徒歩 10 分
- ②都営地下鉄・三田線または大江戸線「春日」駅すぐ上
- ③東京メトロ・丸の内線または南北線「後樂園」駅徒歩 5 分

6. 受講者資格〔受講基礎資格〕

- (1)平成 18 年 4 月 1 日現在、**満 22 歳以上**であること。
- (2)都道府県柔道連盟（協会）等より推薦された、**原則として柔道 3 段以上**の意欲あるもので、全日本柔道連盟が認めた者。（※日本体育協会のオフィシャルブックには 5 段以上とありますが、当面 3 段以上とする）
- (3)相当な指導実績と競技歴を有し、将来、我が国の中心的指導者になり得る者として、全日本柔道連盟が特に指名した者。
- (4)全柔連の講習会（専門科目課程）および日体協が実施する共通科目課程の**いずれも参加（履修）可能な者。**
- (5)受講者は 40 名とし、定員を超えたら抽選とする。

7. 検定試験・審査

講習に基づく検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

- (1) 専門科目における検定は、技能検査を主体に筆記試験等を加えた総合判定とし、(財)全日本柔道連盟教育普及委員会において審査する。

- (2) 共通科目における検定は、筆記試験による判定とし、(財)日本体育協会において審査する。
- (3) 共通科目及び専門科目の検定に合格した者を「公認コーチ養成講習会修了者」と認める。
(免除措置適用者における検定については、別に定める。)

8. 認定及び登録

- (1) 共通科目及び専門科目の検定に合格したものに「合格証」を発行し、その後、指導者登録を完了した者に、財団法人日本体育協会公認コーチ「認定証」及び「登録証」を交付する。
この際「登録証」は、(財)日本体育協会スポーツ指導者登録規程に基づき原則、クレジットカード機能付となる。
- (2) 登録による公認資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、有効期限内に(財)日本体育協会あるいは(財)全日本柔道連盟の定める研修を受けなければならない。(ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる)

9. 講習会受講料と必携品〔講義のときの服装は軽装可〕

- (1) 受講料：29,400円(共通科目18,900円、専門科目10,500円)
受講申込時に、受講料 29,400円を(財)全日本柔道連盟へお振り込みのこと。
※受講料(免除審査料含む)は理由の如何によらず返金できない。 予めご了承下さい。
※免除・資格審査料等については、別に定める。(受講の手引き参照)
- (2) 必携品：印鑑、柔道衣、スポーツウェア、審判規定(国内・国際)、筆記用具

10. その他

- (1) 受講者は、原則として受講有効期限内(受講開始年度を含め4年間)に、共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。また、共通科目については同一年度内に全講義を受講すること。
なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目の講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。
- (2) (財)全日本柔道連盟では、平成16年度から「国体柔道競技の種別の監督は日本体育協会公認コーチ(旧C級コーチ)以上の有資格者であること、他(注意1)」としたので、本制度の資格取得講習会も、今後(財)日本体育協会と共催で計画しているが、その際、公認コーチ(旧C級コーチ)の取得が前提となる。

※注意1 「国体における監督資格」について

条件：下記の項目の中から、1つが満たされていれば認める

- ① 日本体育協会公認コーチ以上取得者(旧C級コーチ以上)
- ② 保健体育教員免許取得者で、原則として講道館柔道五段(女子は参段)以上の者
- ③ 武道教員免許取得者で、原則として講道館柔道五段(女子は参段)以上の者
- ④ 警視庁・警察大学術科指導者養成科柔道専攻課程修了者で、原則として講道館柔道五段(女子は参段)以上の者

平成18年度(財)日本体育協会公認柔道コーチ養成講習会カリキュラム(案)

2006/9/5

日程	8月21日(月)				8月22日(火)				8月23日(水)				8月24日(木)				日程
時間	理論 実技 実習	科目名(時間)	場所	講師 (助手)	理論 実技 実習	科目名(時間)	場所	講師 (助手)	理論 実技 実習	科目名(時間)	場所	講師 (助手)	理論 実技 実習	科目名(時間)	場所	講師 (助手)	時間
9:00					実技	形 (4h)	5F女子道場	鮫島元成 (平野弘幸)	理論	柔道の特性を生かした練習法とトレーニング法 (2h)	2F教室		理論	柔道技術の構造 (1h) 9:00~10:00	5F女子道場	佐藤幸夫	9:00
9:30						柔の形 9:00~12:00				i. 技術練習の方法 (1h) ii. 体カトレーニングの方法 OHPを使用 (1h)							9:30
10:00						投の形 12:00~13:00							実技	対人的基本技術 (1h) 10:00~11:00	5F女子道場	佐藤幸夫 (高橋 進)	10:00
10:30												有賀誠司					10:30
11:00									実技	専門的体カトレーニング (2h) 11:00~13:00	B1F トレーニング室		実技	対人的応用技術 (1h) 11:00~12:00	5F女子道場	高橋 進 (佐藤幸夫)	11:00
11:30																	11:30
12:00																	12:00
13:00																	12:00
13:00													理論	柔道の安全対策 (環境・施設・用具等) (2h)	2F教室	佐藤幸夫	13:00
14:00														i. 安全対策と障害予防 (1h) ii. 事故と指導者の責任 (1h)			13:00~15:00
14:00		集合・受付 13:30~14:00 開講式 14:00~14:30	2階教室 村田委員長		実習	対象に応じた指導法 (2h) iii. ジュニアの指導法の実習 14:00~16:00	2F教室	磯村元信 (鮫島元成)	理論	柔道の科学 (2h) ii. 選手のための栄養学 14:00~16:00	2F教室	奈良典子					14:00
15:00	理論	柔道の歴史 (1h) i. 国際化と世界の動向	2F教室	藤田真郎 14:30~15:30									理論	審判規定と審判法 (3h) 15:00~18:00	2F教室	尾形敬史	15:00
16:00	理論	柔道の特性 (2h) i. 柔道の社会的機能 ii. 指導者の役割 15:30~17:30	2F教室	本村清人	実習	対象に応じた指導法 (2h) i. 性別による指導法 16:00~18:00	2F教室	柳沢 久	実習	指導計画の立案(2h) ii. (原則・適用・個別性等) 16:00~18:00	2F教室	佐藤幸夫					16:00
17:00																	17:00
18:00	理論	対象に応じた指導内容と技術 (3h) i. 段階指導法の方法論 (2h) ii. 発育・発達と柔道 (1h) 17:30~20:30	2F教室	尾形敬史	実習	指導計画の立案 (2h) i. (原則・適用・個別性等) 18:00~20:00	2F教室	鮫島元成	実習	対象に応じた指導法 (1h) ii. 性別による指導法 18:00~20:00	2F教室	鮫島元成	理論	柔道の歴史 (2h) ii. 柔道の歴史と思想 18:00~20:00	2F教室	村田直樹	18:00
19:00																	19:00
21:00																	21:00
合計 時間	基礎理論 実技 指導実習	6h 0h 0h			基礎理論 実技 指導実習	0h 4h 6h			基礎理論 実技 指導実習	4h 2h 2h			基礎理論 実技 指導実習	8h 2h 1h			合計 11h

平成18年度(財)日本体育協会公認柔道コーチ養成講習会カリキュラム(案)

2006/9/5

日程	8月25日(金)				8月26日(土)				8月27日(日)				日程
時間	理論 実技 実習	科目名(時間)	場所	講師 (助手)	理論 実技 実習	科目名(時間)	場所	講師 (助手)	理論 実技 実習	科目名(時間)	場所	講師 (助手)	時間
9:00	理論	柔道の科学 (2h) iii. 柔道の競技力と体力 (1h) iv. 柔道のバイオメカニクス(1h) *【落ち】のメカニズム 9:00～11:00	2F教室	手塚政孝	実習	指導計画の実施と評価 (発表・実習・評価) (4h) 9:00～13:00	5F女子 部道場	鮫島元成 (山本浩貴)	実習	対象に応じた指導法(2h) iv. ジュニアの指導法の実習 9:00～11:00	5F女子 道場	鮫島元成 (山本浩貴)	9:00
9:30													9:30
10:00													10:00
10:30													10:30
11:00	実技	現場における救急処置(2h) i. 柔道に活用できるスポーツ医学 11:00～13:00	2F教室	小山勝弘						資格検定試験 11:00～12:00	2F教室	村田直樹	11:00
11:30													11:30
12:00										閉講式 12:00～12:30			12:00
13:00	昼 食				昼 食								13:00
14:00	理論	柔道の科学 (2h) i. 柔道における心理学 14:00～16:00	2F教室	船越正康	理論	評価法 (2h) 14:00～16:00	2F教室	山本浩貴		以上			14:00
15:00										1. 理論・実技・実習 53h			15:00
16:00	実習	指導計画の立案 (2h) iii. (原則・適用・個別性等) 16:00～18:00	2F教室	鮫島元成	実習	指導計画の立案 (2h) iv. (原則・適用・個別性等) 16:00～18:00	2F教室	鮫島元成		2. 資格検定試験 1h			16:00
17:00										3. 開・閉講式 1h			17:00
18:00													18:00
19:00													19:00
20:00													20:00
21:00													21:00
合計 時間	基礎理論 4h 実技 2h 指導実習 2h		合計 8h		基礎理論 2h 実技 0h 指導実習 6h		合計 8h		基礎理論 0h 実技 0h 指導実習 2h		合計 2h		